

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

1. 実施した計画の基本的な事項

(1) 基礎情報

ア. 対象地域

構成市町村等名	仙北市					
地域内総人口(人)	26,770					
地域総面積(km <sup>2</sup> )	1,093.56					
地域の要件	過疎					
地域の要件がその他の場合は具体的に記載						
構成市町村に一部事務組合等が含まれている場合、当該組合の状況						
組合名称(設立年月日)						
組合を構成する市町村						

イ. 計画実施期間

開始年月日	平成31年4月1日
終了年月日	令和6年3月31日
計画期間	5年

2. 目標の達成状況

(生活排水の処理)

生活排水処理に関する指標		平成29年度現状		令和6年度目標		令和6年度実績	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
処理形態別人口	公共下水道	10,030人	37.5%	9,217人	39.5%	8,984人	38.7%
	農業集落排水施設等	4,514人	16.9%	3,982人	17.1%	3,790人	16.3%
	合併処理浄化槽等	5,632人	21.0%	6,628人	28.4%	5,393人	23.2%
	小計：汚水衛生処理人口	20,176人	75.4%	19,827人	85.1%	18,167人	78.2%
	単独処理浄化槽等	409人	1.5%		0.0%		0.0%
	非水洗化人口	6,185人	23.1%	3,486人	15.0%	5,060人	21.8%
	小計：未処理人口	6,594人	24.6%	3,486人	15.0%	5,060人	21.8%
合計：総人口	26,770人	100.0%	23,313人	100.0%	23,227人	100.0%	
し尿・汚泥の量	汲取りし尿量	8,397キロリットル		4,439キロリットル		6,699キロリットル	
	浄化槽汚泥量	6,379キロリットル		7,507キロリットル		6,529キロリットル	
	合計	14,775キロリットル		11,946キロリットル		13,228キロリットル	

3. 目標達成に向けた施策状況

目標指標	目標達成への施策状況
ア. 一般廃棄物の排出量に関する事項	
イ. 一般廃棄物の再生利用量に関する事項	
ウ. 一般廃棄物の最終処分量に関する事項	
エ. 一般廃棄物のエネルギー回収量に関する事項	
オ. 処理形態別人口に関する事項	
カ. し尿・汚泥の量に関する事項	
その他	浄化槽設置整備事業 事業実施期間：平成31年度～令和5年度 実績：個人設置浄化槽 121基

4. 目標の達成状況に関する評価

事業実施期間内において仙北市では、浄化槽設置整備事業で合併浄化槽を121基整備した。地元業者への説明及び周知やホームページへの掲載を行い合併処理浄化槽の普及促進を進めてきたが、下水道未整備地域の新築戸数の減少に伴い当初の計画よりも設置基数が減少した。しかし、住宅の新築やリフォームによる水洗化等で合併浄化槽の要望や問合せが根強くあることから、今後も事業を継続していくことが必要と考える。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽等については汚水衛生処理人口の伸びは少なかったものの、全体の汚水衛生処理人口は平成30年度から令和6年度までに約3%増加し、汚水衛生未処理人口についても、少しずつ減少していることから、生活排水処理の改善に寄与したと考えられる。今後も引き続き浄化槽整備の推進に取り組んでいただきたい。

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

1. 実施した計画の基本的な事項

(1) 基礎情報

ア. 対象地域

構成市町村等名	仙北市					
地域内総人口 (人)	26,770					
地域総面積 (km <sup>2</sup> )	1,093.56					
地域の要件	過疎					
地域の要件がその他の場合は具体的に記載						
構成市町村に一部事務組合等が含まれている場合、当該組合の状況						
組合名称 (設立年月日)						
組合を構成する市町村						

イ. 計画実施期間

開始年月日	平成31年4月1日
終了年月日	令和6年3月31日
計画期間	5年

2 目標の達成状況

(生活排水の処理)

生活排水処理に関する指標		平成29年度現状		令和6年度目標		令和6年度実績	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
処理形態別人口	公共下水道	10,030人	37.5%	9,217人	39.5%	8,984人	38.7%
	農業集落排水施設等	4,514人	16.9%	3,982人	17.1%	3,790人	16.3%
	合併処理浄化槽等	5,632人	21.0%	6,628人	28.4%	5,393人	23.2%
	小計：汚水衛生処理人口	20,176人	75.4%	19,827人	85.1%	18,167人	78.2%
	単独処理浄化槽等	409人	1.5%		0.0%		0.0%
	非水洗化人口	6,185人	23.1%	3,486人	15.0%	5,060人	21.8%
	小計：未処理人口	6,594人	24.6%	3,486人	15.0%	5,060人	21.8%
	合計：総人口	26,770人	100.0%	23,313人	100.0%	23,227人	100.0%
し尿・汚泥の量	汲取りし尿量	8,397キロリットル		4,439キロリットル		6,699キロリットル	
	浄化槽汚泥量	6,379キロリットル		7,507キロリットル		6,529キロリットル	
	合計	14,775キロリットル		11,946キロリットル		13,228キロリットル	

2 目標が達成できなかった要因

<p>生活排水の処理において、汚水衛生処理人口及び未処理人口とも目標に到達できなかった。                  事業実施期間内における浄化槽設置整備事業の目標としていた設置基数200基に対し121基の設置となったことと、急速な人口減少と汚水処理整備済み世帯の世帯分離の増加が考えられる。</p>
---

3 目標達成に向けた方策

<p>目標達成年度 令和11年度まで                  人口減少社会の中、汚水衛生処理人口も減少していくことが予測されているが引き続き浄化槽設置整備事業を実施し、公共下水道が整備されていない人口散在地域等で合併浄化槽の設置を進めていく。</p>
--

(都道府県知事の所見)

<p>合併処理浄化槽の普及拡大については、環境保全に対する意識を高め、県民と行政とが一体となって進めていくことが重要である。啓発活動を積極的に推進することで、目標を達成するよう努めていただきたい。</p>
--